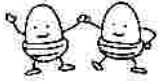


2004年1月号



もりんど 森人だより

Vo1-11. 2004. 1. 11 (SUN)



- 冬芽の自然観察会とドングリ苗の移植 -



今年最初の活動日は少し肌寒い気候でしたが、東地区に集合し、冬芽の自然観察とゴミ拾いからスタートしました。西地区に移動してからは、昨年掘り起こしたドングリ苗の移植とビオトープ池のカラス除けの設置を行いました。縄文広場の看板には名称「水沢の森」が入り立派な看板になりました。(堀込氏)

●冬芽の造形



オニグルミ



キハダ



ハリエンジュ
(ニセアカシア)



岡田氏資料より

(日時: 1月11日(日)9時~12時00分、天候: 晴れ、参加者: 25名)



東地区のゴミを拾いながら冬芽の観察会を行いました。(講師岡田氏) 新しく設置された掲示板には「森人だより」やイベントの情報を貼り付けました。



昨年掘り起こしたドングリの苗木をコスモス畑の下に移植しました。西地区にもが沢山のゴミ……が捨てられていました。



新しく整備された池にカラスよけの竹を設置しました。未だ漏水箇所は改善していないようです。防水処置を今後の活動で検討していく必要があります。



☆今年の森づくりフォーラムは2月7日(土)に麻生区で行われます。